

## 特別調査

## 「平成 27 年の経営見通し」

問 1. 貴社では、2015 年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から 1 つ選んでお答えください。また、今後の期待感について 6~0 より 1 つお答えください。

(単位：件・%)

	1. 非常に良い	2. 良い	3. やや良い	4. 普通	5. やや悪い	6. 悪い	7. 非常に悪い
合計(構成比)	0.6	1.2	4.0	16.2	51.4	22.0	4.6
合計件数	1	2	7	28	89	38	8
製造	0	1	0	8	19	8	3
建設	1	0	4	7	22	7	1
卸売	0	0	1	1	3	0	2
小売	0	0	2	7	28	15	2
サービス	0	1	0	5	17	8	0

\*平成 27 年のわが国の景気見通しについては「良い」（「非常に良い」・「良い」・「やや良い」の合計）と回答する割合が 5.8%、「悪い」（「やや悪い」・「悪い」・「非常に悪い」の合計）が 78.0%となった。「良い-悪い」は△72.2 となり、1 年前の調査(△31.5)と比べ 40.7 ポイントの低下となり、先行きについて慎重な見方が多数を占めた。

問 2. 貴社では、2015 年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。次の中から 1 つ選んでお答えください。

(単位：件・%)

	1. 非常に良い	2. 良い	3. やや良い	4. 普通	5. やや悪い	6. 悪い	7. 非常に悪い
合計(構成比)	0.0	1.2	6.4	22.5	42.8	21.9	5.2
合計件数	0	2	11	39	74	38	9
製造	0	1	3	10	17	6	2
建設	0	0	4	12	15	8	3
卸売	0	0	0	0	5	1	1
小売	0	0	3	13	23	12	3
サービス	0	1	1	4	14	11	0

\*平成 27 年の自社の業況見通しについては、「良い」（「非常に良い」・「良い」・「やや良い」の合計）と回答する割合が 7.6%、「悪い」（「やや悪い」・「悪い」・「非常に悪い」の合計）が 69.9%となった。「良い-悪い」は△62.3 となり、1 年前の調査(△46.3)に比べて 16.0 ポイント低下となり、慎重な見方が広がっている。

問3. 2015年において貴社の売上額の伸び率は、2014年に比べておよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。

(単位：件・%)

	1.30%以上の増加	2.20~29%の増加	3.10~19%の増加	4.10%未満の増加	5.変わらない	6.10%未満の減少	7.10~19%の減少	8.20~29%の減少	9.30%以上の減少
合計(構成比)	0.0	0.0	4.6	9.3	32.9	35.3	13.3	2.3	2.3
合計件数	0	0	8	16	57	61	23	4	4
製造	0	0	2	3	19	13	2	0	0
建設	0	0	3	4	10	17	6	1	1
卸売	0	0	0	0	2	3	2	0	0
小売	0	0	2	6	16	16	11	1	2
サービス	0	0	1	3	10	12	2	2	1

\*平成27年の自社の売上見通しについては、「増加」と回答する割合が13.9%、「減少」が53.2%となった。「増加-減少」は△39.3となり、1年前の調査(△19.3)に比べて20.0ポイント低下となり、慎重な見方が広がっている。

問4. 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか、次の中から1つ選んでお答えください。

(単位：件・%)

	1.すでに上向いている	2.6ヶ月以内	3.1年後	4.2年後	5.3年後	6.3年超	7.業況改善の見通しは立たない
合計(構成比)	4.1	4.6	6.9	6.9	11.6	13.3	52.6
合計件数	7	8	12	12	20	23	91
製造	1	2	1	7	5	7	16
建設	2	2	6	1	6	9	16
卸売	0	0	0	0	1	0	6
小売	4	2	3	2	2	5	36
サービス	0	2	2	2	6	2	17

\*自社の業況が上向き転換点については、「すでに上向いている」とする回答割合が4.1%で、前年(4.6%)を0.5ポイント下回った。また、「6ヶ月以内」や「1年後」とする比較的前向きな回答の割合は、1年前と比べて9ポイント低下した。一方、「業況改善の見通しは立たない」とする回答割合は52.6%で1年前の調査(57.2)に比べ4.6ポイント低下したものの、半数を超えており厳しさが窺える結果となった。

問5. 2014年4月に消費税が8%に上がりましたが、2015年10月には、さらに10%に上がることが検討されています。貴社では、消費税が8%に上がった際、経営にどのような影響をうけましたか。1～5からお答えください。また、10%に上がった場合、どのような影響を受けることが予想されますか。6～10からお答えください。

(複数回答) (単位: 件・%)

	( 8%に上がった際の影響 )					( 10%に上がった際の影響 )				
	1. 悪影響を受け、今もまったく回復していない	2. 悪影響を受け、今は回復途中である	3. 悪影響を受けたが、今は回復した	4. あまり影響を受けなかった	5. 駆け込み需要などで好影響を受けた	6. 悪影響を長い期間受ける	7. 悪影響を一時的に受ける	8. あまり影響を受けない	9. むしろ好影響を受ける	10. わからない
合計(構成比)	31.8	27.8	5.8	32.9	1.7	41.1	28.3	15.6	1.7	13.3
合計件数	55	48	10	57	3	71	49	27	3	23
製造	11	13	3	11	1	14	14	7	0	4
建設	10	9	3	20	0	13	15	12	0	2
卸売	3	0	0	4	0	3	3	1	0	0
小売	22	18	3	11	0	30	10	4	1	9
サービス	9	8	1	11	2	11	7	3	2	8

\*平成26年4月に消費税が8%に上がった際の影響については、「悪影響を受け、今もまったく回復していない」が31.8%、「悪影響を受け、今は回復途中である」が27.8%となり、6割弱の企業で悪影響から回復していないと回答した。一方、「あまり影響を受けなかった」が32.9%、「駆け込み需要などで好影響」が1.7%と回答した。消費税が10%に上がった場合の影響については、「悪影響を長い間受ける」が41.1%、「悪影響を一時的に受ける」が28.3%と7割弱の企業で悪影響を見込んでいる。また、先行き不透明感を反映して、13.3%の企業が「わからない」と回答した。

### ～調査員のコメントから～

- 今期、昆布は豊漁で仕入れしやすくなっているが、品質の良い上浜・上物昆布の収穫少なく確保が難しくなっている。(製造業)
- 秋サケの漁獲量は前年に比べ増加、加工場では人手が不足している。(製造業)
- タラコ、イクラ等でブランド力があり、販路拡大している。(製造業)
- ソーラー関係の仕事が増え売上、収益ともに増加した。(建設業)
- 町発注の保育所新築工事、学校改修工事などにより売上確保したが、依然として人手は不足している。(建設業)
- 材料価格増加しており、利幅が減少している。(建設業)
- 年末を迎え生鮮食品の売上好調。(卸売業)
- 水産物は、秋サケが昨年と比べ高値で取引された。(卸売業)
- 家具・インテリア店では、新築の家も減少しており、売上やや減少している。(小売業)
- 米と酒の店であるが、この店にしかない商品を扱い、固定客が多い。(小売業)
- 商店街のスーパー閉店により青果等の売上は増加するも、人通りの減少は不安(小売業)
- コンビニでのクリスマスケーキや年末おせちの予約が多くなっている。(小売業)
- 外食する客が減少している。(サービス業)
- 観光シーズンオフとなり宿泊客は少なくなっている。(サービス業)